

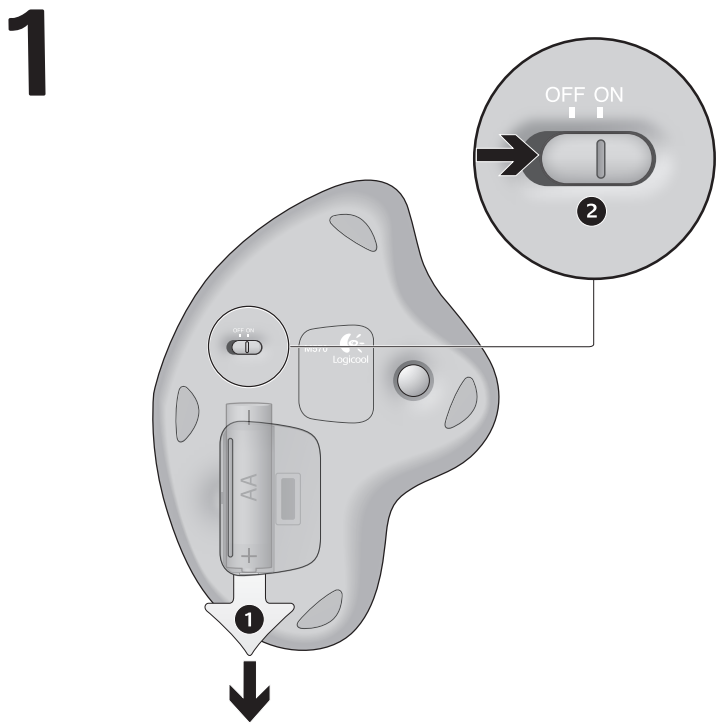
取扱説明書
Logicoool®
Wireless Trackball M570
ロジクール ワイヤレス トラックボール M570



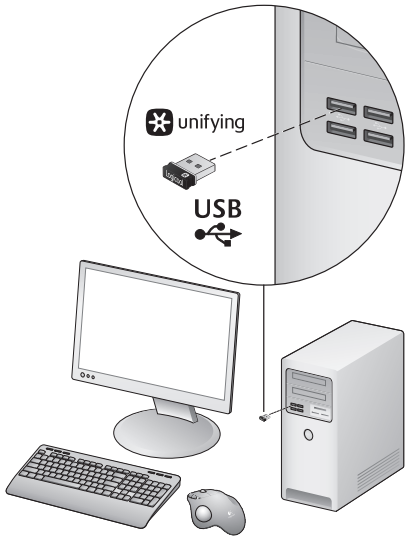
型番 : M570

パッケージ内容

1. トラックボール本体
(単三形乾電池×1 装着済み)
2. Unifyingレシーバー
3. 取扱説明書(本書)
4. 保証規定
5. 保証書

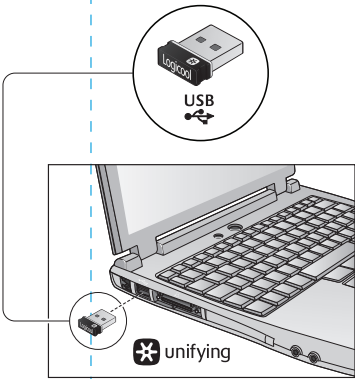


2



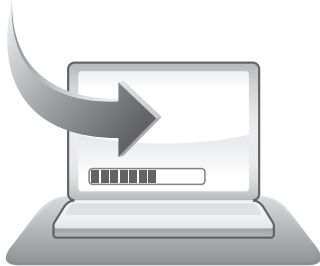
Unifyingレシーバーを、M570から最も近いパソコンのUSBポートに挿し込んでください。

Mac® OS Xユーザーの皆様へ： Unifyingレシーバーを挿し込むと、「キーボード設定アシスタント」ダイアログボックスが表示されることがあります。その場合、ウィンドウを閉じてください。



3

www.logicoool.co.jp/downloads

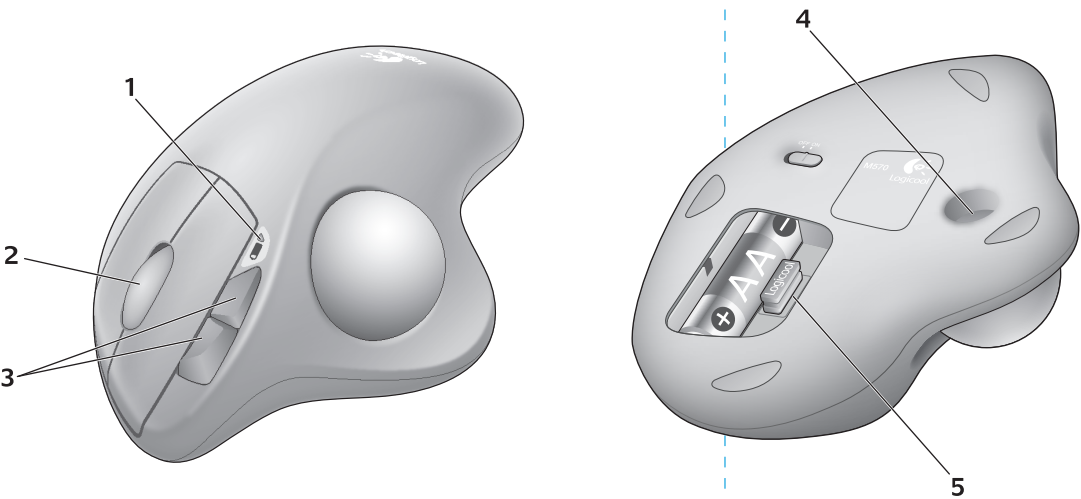


M570は、無料のロジクールソフトウェアでカスタマイズできます。

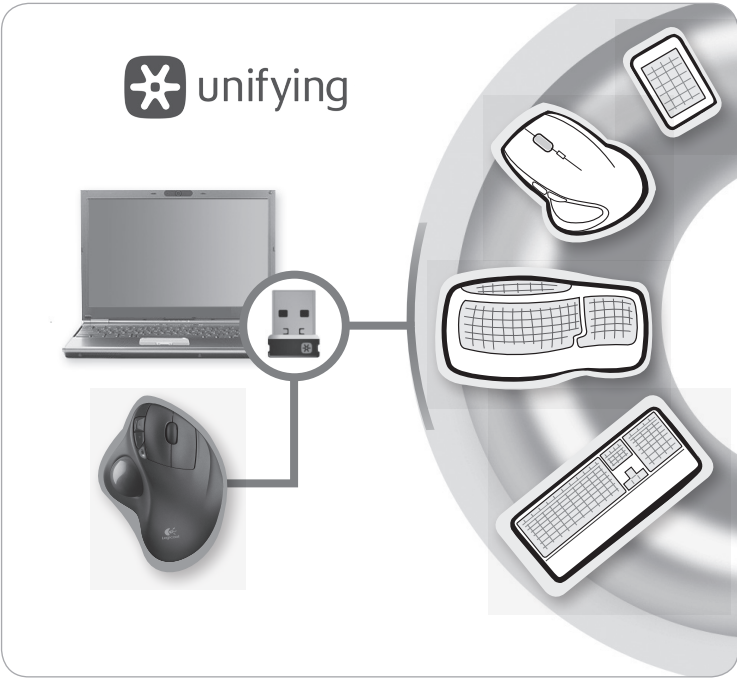
- ボタンに別のコマンドを割り当て
- トラッキングのスピードと加速を調整
- 親指で使いやすいようにカーソルの動作を調整

また、Mac OSで「戻る/進む」ボタンおよびホイールボタンを使用するには、ソフトウェアのインストールが必要です。ソフトウェアはwww.logicoool.co.jp/downloadsから簡単にダウンロードできます。

4



1. ステータスインジケーター：電池交換が必要になると赤く点滅します。
2. スクロールホイールとホイールボタン
3. 「戻る/進む」ボタン
4. ボールの支持球を掃除する場合は、ここからボールを押し出してください。
5. トラックボール不使用時のレシーバー収納スペース



Unifying レシーバー

マウスもキーボードも  でつながる

本製品に同梱されているレシーバーは、ロジクール独自のUnifyingレシーバーです。 の付いたマウス、キーボードなら、一つのUnifyingレシーバーで、複数接続が可能です。USBポートを犠牲にすることなく、Unifyingソフトウェアを利用して簡単にデバイスの追加が可能です。Unifyingソフトウェアは、ウェブページよりマウスソフトウェアをダウンロードしてインストールしてください。www.logicool.co.jp/unifying

Unifying ソフトウェアの起動方法

マウスソフトウェアをインストールすると、自動的にUnifyingソフトウェアもインストールされます。

Windows の場合

スタート > すべてのプログラム > Logicoool > Unifying > ロジクール Unifying ソフトウェア

Mac OS の場合

移動 > ユーティリティ > ロジクール Unifying ソフトウェア

Unifying レシーバーに関するより詳細な情報は弊社ホームページをご覧ください。
www.logicool.co.jp

Unifyingレシーバーに関するFAQ

Q. Unifyingレシーバーには最大何台までのデバイスの接続が可能ですか？
A. 最大6台まで可能です。

Q. 7台目を接続しようとするとうなりますか？
A. Unifyingソフトウェアの画面に、デバイスを1台切り離すよう注意のメッセージが表示されます。

Q. Unifyingレシーバーに1台のデバイスが接続されている時とでは、複数台数接続されている時とでは、各デバイスのワイヤレス接続のパフォーマンスには違いがありますか？
A. いいえ。1台でも、6台でも常にワイヤレス通信のパフォーマンスは一定ですので、マウスの反応が遅くなったたりすることはありません。

Q. パソコンに複数のUnifyingレシーバーを接続し、複数のデバイスからコントロールすることは可能ですか？
A. 可能です。Unifyingレシーバー1台に対し、1台のデバイスを接続する際(同様のUnifyingレシーバーとデバイスの組み合わせ)は、設定は何もいりません。Unifyingレシーバーをパソコンに接続し、デバイスの電源を入れるだけです。各Unifyingレシーバーにさらにデバイスを追加設定する際は、設定を行いたいUnifyingレシーバーだけがパソコンに接続された状態で行ってください。Unifyingソフトウェアは、パソコンに認識されている1台のUnifyingレシーバーにしか設定を行えません。各設定が完了すれば、パソコンに複数のレシーバーを接続して使用するのには問題ありません。

Q. 1台のデバイスに、同時に複数のUnifyingレシーバーを接続させることは可能ですか？
A. できません。Unifyingレシーバーは同時に最大6台までの接続は可能ですが、デバイスは常に1台のUnifyingレシーバーとしか接続できません。

Q. ロジクール以外のメーカーの2.4GHzワイヤレスデクノロジー採用のマウスやキーボードも、Unifyingレシーバーで接続可能ですか？
A. できません。ロジクールの採用している2.4GHzワイヤレスデクノロジーは、独自の技術を採用し、従来の2.4GHzワイヤレスデクノロジーよりも接続の安定性、データ通信速度において優れています。他メーカーが採用する従来の2.4GHzワイヤレスデクノロジーとは互換性がありません。

Q. かつてより販売されているロジクールのワイヤレスマウス、キーボードをUnifyingレシーバーで接続することは可能ですか？
A. できません。従来から販売しているロジクール製ワイヤレス機器には、27MHz、2.4GHz、Bluetooth®の3種類のワイヤレスデクノロジーを使用しているものがあります。Unifyingデクノロジーはこれらとは異なる新しい技術です。製品本体、製品パッケージ、および弊社ウェブサイトでUnifyingマークが付いていることをご確認のうえ、製品ご購入をお願いします。Unifyingマークの付いた製品は全て一つのUnifyingレシーバーで最大6台まで接続が可能です。

製品を安全にご使用いただくために

製品を安全にご使用いただくため、記号の意味および各内容をよくご理解ください。

	危険 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負うおそれがある場合を示します。
	警告 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う可能性がある場合を示します。
	注意 取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負ったり物損被害を受けるおそれがある場合を示します。

危険

【製品に異常が見られた場合】

製品から煙が出ている、異臭がする、発熱している等、製品に異常が見られた場合は、直ちに使用を中止し、パソコンから本製品(ケーブルやレシーバーなど)を外し、ロジクールのカスタマーリレーションセンターに連絡してください。そのままの状態でご使用を続けられると感電、火災、けがなどの事故につながる恐れがあります。

【火中への投入や加熱の禁止】

本製品の火中への投入、ストーブやヒーターなどの熱源のそばでの使用や保管は絶対に避けてください。火災やけが、故障の原因となります。

【電池の取り扱いに関する注意】

間違ったタイプの電池を使用すると破裂し怪我をするおそれがあります。本製品にはマニュアルに指定されているタイプの乾電池を使用してください。電池の装着方法は本取扱説明書に従ってください。電池の分解、火中への投入、54℃以上の高温の場所や湿気の多い場所や水中への放置、電源ケースへの誤った取り付け、指輪、ブレスレットや鍵など導電性のある物等への接続を絶対にしないでください。電池の液漏れや破裂が発生し、けがをする恐れがあります。使用済みの電池、破損した電池や漏れした電池は、電池の製造元の取扱説明書および電池の廃棄に関する地方条例に従って適切に廃棄してください。電池に液漏れや変色、変形が見られたときは、電池の使用または充電(リチウムイオンバッテリーの場合)をしないでください。電池の種類を混ぜないでください。アルカリ電池及びマンガン電池を使用の場合は充電しないでください。充電式電池の場合は長期間の放電や放置を避けてください。電池寿命は使用環境・状況により異なります。電池を交換するときは、使用済みの電池はすべて取り外してください。古い電池と新しい電池、または種類の異なる電池を混在して使うと液漏れや破裂の原因になります。機器を長時間使用しない場合は、電池をデバイスから取り出して、お子様の手の届かない涼しい乾燥した室温で保管してください。

【誤飲の注意】

本製品は小さなお子様が飲み込むことにより窒息の危険がある小さなパーツを含みます。お子様が手を触れないようにご注意ください。

警告

【航空機内・病院でのワイヤレス製品使用について】

航空機内での無線機器の使用は、計器に悪影響を及ぼす可能性があるため禁止されています。機内でのマウスの使用は避け、機内に持ち込むときは電源をお切りください。病院など、電波機器の使用が禁止されている場所でも本製品を使用しないでください。本製品の発する電波により、医療機器に影響を及ぼす恐れがあります。

【レーザーセンサーについて】

・トラックボールのレーザー発光部から発せられているレーザー光を直接見ると眼を傷める場合がありますのでご注意ください。
・センサー部分を汚したり、傷をつけたりしないでください。
・発行部分を他の用途に使用しないでください。

【分解や改造の禁止】

本製品の分解、改造、ご自分での修理は絶対に避けてください。火災や感電、けが、故障の原因となります。また、製品に対する保証が適用外となります。

【液体混入の禁止】

本製品に雨や水、ジュースなどの液体をこぼさないでください。また、汗ばんだ手や濡れた手で触らないでください。火災や感電、故障の原因になります。

注意

【快適に使用していただくために】

コンピュータのマウスやトラックボール、キーボードを長時間にわたって操作し続けると、手首や腕、首、背中などに負担がかかり、場合によっては深刻な障害を受けることがあります。SetPointのヘルプセンターまたはウェブサイト www.logicool.co.jp/comfort 中の「快適な作業のためのガイドライン」をぜひお読みになって、正しく快適にお使いください。もし、手や腕、肩、首、背中などに痛みやしびれ、だるさなどを感じるようになった場合は、早めに専門の医師などに相談することをお勧めします。

【衝撃からの保護】

本製品に、物を当てたり、落としたり、踏むなどの衝撃を加えないでください。故障の原因となります。

【保管について】

本製品を次のような場所に置かないでください。火災や感電、故障、けがの原因になります。

- ・直射日光の当たる場所
- ・電線類の近くなど高温になる場所
- ・湿気やほこりの多い場所
- ・幼児やペットの手の届く場所
- ・平らでない、振動するなど不安定な場所

【お手入れについて】

本製品の汚れや埃については、乾いた柔らかい布で拭いてください。シンター、ペンジン、アルコールなどの揮発性の高い薬品ではふかないでください。製品をいためたり、変色させる恐れがあります。

【省電力機能による電池寿命】

ボタンが常に押された状態や、マウス本体が常に動かされているような状態が続くと、急速に電池を消費するので注意してください。カバンに入れて持ち歩くときは電源をお切りください。電池寿命は使用環境・状況によって異なります。

【国際基準と安全性】

この光学式機器は、International Standard IEC 60825-1:2004, Class 1 Laser Product Invisible に準拠し、また21 CFR 1040.10 および 1040.11 に準拠しています。ただし、2001年7月26日付Laser Notice Nr.50に従った例外を除きます。

- (1) 不可視赤外線発散ビームの発射
- (2) 最大 716 マイクロワット連続波発振、波長帯域 832 ~ 865 ナノメートル
- (3) 動作温度摂氏 5 度 ~ 40 度

ご注意：この光学式機器は、交換可能な保守部品を含みません。ここに記載されている方法以外の調整、操作等を行なうと、危険な状態につながる可能性があります。

【安全と効率的な使用のために】

クラス1レーザー製品は、光学機器によるビーム内観察を含め、通常の操作条件では安全です。以下の事項を心がけてご使用になることをおすすめいたします。

- (1) 他人の目に向けて赤外線ビームを向けしないでください。
- (2) 適切な使用がままならない場合や問題解決がされない場合、機器の電源をお切りになり、ロジクールのカスタマーリレーションセンターにご連絡ください。
- (3) 作業時以外は、製品を分解しないでください。
- (4) 液体や湿気、水分に製品をさらさないでください。
- (5) 摂氏 5 度から40 度の範囲を超えた気温では、製品をご使用にならないでください。
- (6) 範囲を超えた気温に製品がさらされた場合、機器の電源を切り、範囲内に気温が落ち着くまで製品をお使いにならないでください。

5

トラブルシューティング

ポインタが動かない、または動作が不安定

1. トラックボールの電源がオンになっていることを確認してください。
2. レシーバーが正しくパソコンのUSB ポートに接続されているか確認してください。別のUSB ポートでも試してみてください。
3. 電池が正しく装着されているか確認してください。電池の残量が充分か確認してください。
4. 金属やWi-Fi 対応デバイスがトラックボールとレシーバーの間にあったり、机がスチールデスクの場合、ワイヤレスの感度が著しく低下する場合があります。
5. レシーバーがUSB ハブに接続されている場合、正しく認識されない場合があります。レシーバーをパソコンのUSB ポートに直接接続してください。
6. パソコンを再起動してください。
7. マウスをレシーバーに近づけて使用してみてください。デスクトップパソコンをお使いの方で、マウスとレシーバーの距離が遠い場合は、USB 延長ケーブル等を使用して、レシーバーをマウスの近くに設置してください。



www.logicool.co.jp/support

6

製品サポート

ロジクールのホームページでは、ユーザー登録や製品の最新情報、製品のアップデイトファイル、最新のトラブルシューティングなどを提供していますので、ぜひご利用ください。
<http://www.logicool.co.jp/support/>

カスタマーリレーションセンター

お買い上げの製品で何らかの不具合が発生したり、修理が必要な場合は、株式会社ロジクールのカスタマーリレーションセンターまで、電話やメールにてご連絡ください。その際、前もって次のような情報を確認しておいていただきますと迅速に対応しやすくなりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

- 製品の保証書
- パソコン本体のメーカー名とモデル名、他に使用している周辺機器など
- Windows、Macのバージョンや、使用しているソフトウェアのバージョン
- 障害内容

株式会社ロジクール カスタマーリレーションセンター
☎ Tel: 050-3786-2085

※電話受付時間 月曜～金曜 AM9:00～PM7:00 (祝祭日を除く)
※メールサポート <http://www.logicool.co.jp/contact>

ご意見をお聞かせ下さい

ロジクール製品についてのお客様へのアンケートにご協力ください。
製品の更なる向上のため活用させていただきます。

www.logicool.co.jp/ithink